

指導ポイント&ヒント

第24課 「2けたでわる①」

【指導内容】 ① (2位数) ÷ (2位数) = (1位数) で余りのある割り算

- 【日本語】
- ① 「～なので、～できません。」
(例) 「92は87より大きいので引き算ができません。」
 - ② 「～を～に変える。」
(例) 「23を20に変えます。」

【概念図】 1 (2位数) ÷ (2位数) = (1位数) で余りのある割り算の筆算を知る。

「71枚の紙を一人に23枚ずつ分けると、何人に分けられますか。」

※ここでのポイントは「23」を「20」と見て、まず「71÷20」で考えるところ。
しかし、教科書でよく使われる「23を20と見ます。」という言い方は、とても分かりにくい。そこで、本課では「23を20に変えます」という言い方にした。ただ、この言い方では「なぜ変えるのか」という疑問が残ってしまう。そこで、「71÷23は難しそうですね。71÷20ならどうですか。少し易しそうですね。」

じゃあ、まず71÷20で計算してみましよう。」と言うとよい。

2 (2位数) ÷ (2位数) = (1位数) で余りのある割り算を解いてみる。①

「98枚の紙を一人に31枚ずつ分けると、何人に分けられますか。」

3 (2位数) ÷ (2位数) = (1位数) で余りのある割り算を解いてみる。②

「87÷24を筆算で解いてみましょう。」

※3では24を20と見て計算したら答えが被除数より大きくなってしまい、やり直しをするという場面がポイント。

24を20と見て、20×4=80の計算をする。

80は被除数の87より小さいので大丈夫だと思って24×4の計算をしたら答えが92となり、被除数より大きくなってしまった。そこで、20×3に変更するという手順がここでのポイント。

$$\begin{array}{r} 4 \\ 24 \overline{) 87} \\ \underline{92} \end{array}$$

これではだめ

そこで商を3にして

$$\begin{array}{r} 3 \\ 24 \overline{) 87} \\ \underline{69} \end{array}$$

これなら引き算ができる。

4 数値を変えて解いてみる。③

「83÷12= 」



24課

Unidade 24

ようごとぶん

Vocabulários e frases

ようご	Vocabulários
かえる	Trocar
おおきい	Maior, grande
ひきざん	Subtração, (conta de menos)
だいじょうぶ	Não tem problema

ぶん	Frases
23を 20に かえます。	Trocamos 23 por 20.
92は 87より おおきいので、ひきざんができません。	Como 92 é maior que 87, não podemos fazer a subtração.
これなら だいじょうぶです。	Com este (número) não tem problema.

24 2けたでわる①

「2位数」で割る割り算の筆算

1

(2位数) ÷ (2位数) = (1位数) で「余り」がある割り算の筆算を知る。

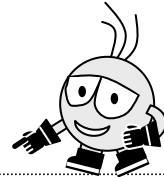
71まいのかみをひとりに23まいずつわけると、
なんにんにわけられますか。

(1) しきをつくりましょう。

$$\boxed{} \div \boxed{} =$$

これが
だいじです。

(2) ひっさんでけいさんしてみましょう。



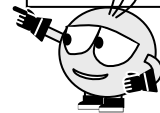
まず、 $71 \div 20$ でかんがえてみましょう。

$$20 \times 2 = 40$$

$$20 \times \boxed{3} = 60$$

$$20 \times 4 = 80$$

71にちかくて
71よりちいさい
のは、これです。



①に $\boxed{3}$ をかきます。

$23 \times 3 = 69$ のけいさんをして、

②に69をかきます。

$71 - 69 = 2$ のけいさんをして、

③に2をかきます。

(しき) $76 \div 23 = \boxed{3}$ あまり $\boxed{2}$

(こたえ) $\boxed{3}$ にんにわけられて、 $\boxed{2}$ まいあまります。

98まいのかみをひとりに31まいずつわけると、
なんにんにわけられますか。

(1) しきをつくりましょう。

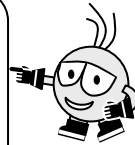
$$\boxed{} \div \boxed{} =$$

(2) ひっさんでけいさんします。

31を にかえます。

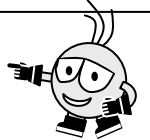
そして、

98 ÷ でかんがえます。



31を
いくつに
かえますか。
30? 40?

98にちかくて
98よりちいさい
のは、どれですか。



$$\begin{array}{r}
 \textcircled{1} \\
 31 \overline{) 98} \\
 \underline{ \textcircled{2}} \\
 \textcircled{3}
 \end{array}$$

$$30 \times 2 = 60$$

$$30 \times 3 = 90$$

$$30 \times 4 = 120$$

①に をかきます。

$31 \times \square = \square$ のけいさんをして、

②に をかきます。

$98 - \square = \square$ のけいさんをして、

③に をかきます。

(しき) ÷ = あまり

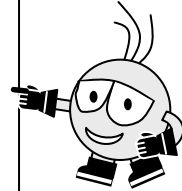
(こたえ) にんにわけられて、 まいあまります。

87 ÷ 24 を ひっさんで といてみましょう。

24 を に かえます。

そして、

87 ÷ を けいさんします。



24 を
いくつに
かえますか。
20? 30?

$$20 \times 2 = 40$$

$$20 \times 3 = 60$$

$$20 \times 4 = 80$$

87 に ちかくて
87 より ちいさい
ので、 20×4 を
つかってみます。

①に 4 を かきます。

$23 \times$ 4 = 92 の けいさんをして、

②に 92 を かきます。

92 は 87 より おおきいので、
ひきざんが できません。

やりなおしです。①に かいた 4 を けいしましょう。

こんどは、 $20 \times$ 3 = 60 で かんがえてみます。

$23 \times$ 3 = 69 の けいさんをします。

そして、①に 3 を かきます。②に 69 を かきます。

87 - 69 なら ひきざんが できます。

87 - 69 = 18 の けいさんをして、③に 18 を かきます。

しきを かきましょう。

$$\boxed{} \div \boxed{} = \boxed{} \text{ あまり } \boxed{}$$

83 ÷ 12 を ひっさんで といてみましょう。

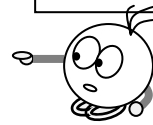
12 を に かえます。そして、83 ÷ を けいさんします。

$$10 \times 6 = 60$$

$$10 \times 7 = 70$$

$$10 \times 8 = 80$$

これを
つかってみます。



①に 8 を かきます。

$12 \times \text{8} = \text{96}$ の けいさんをして、
83 と くらべます。

96 は 83 より おおきいので、
ひきざんが できません。

やりなおしです。①に かいた 8 を けします。

こんどは、 $10 \times \text{7} = 70$ で かんがえてみます。①に 7 を かきます。

$12 \times \text{7} = \text{84}$ の けいさんをして、83 と くらべます。

84 は 83 より おおきいので、ひきざんが できません。

また、やりなおしです。①に かいた 7 を けします。

では、 $10 \times 6 = 60$ で かんがえてみましょう。①に 6 を かきます。

$12 \times \text{6} = \text{72}$ の けいさんをして、83 と くらべます。

$83 - 72 = 11$ これなら だいじょうぶです。

しきを かきましょう。

$$\boxed{} \div \boxed{} = \boxed{} \text{ あまり } \boxed{}$$